

令和7年度 秋の展示

歴史から学ぶ

防災

—未来へつなぐ災害の記憶—

広島県防災キャラクター
「タスケ三兄弟」



江戸時代の砂防堰堤 堂々川六番砂留(福山市神辺町)



ジスケ(タスケ三兄弟)

令和7年

9月19日(金)



11月24日(月・休)



キョウスケ(タスケ三兄弟)



コウスケ(タスケ三兄弟)



砂防出前講座の様子

(写真提供: 広島県土木建築局砂防課)

開館時間=午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日=月曜日(ただし、10月13日・11月3日・11月24日は開館)、
10月14日、11月4日

入館料=一般 290円(220円)/大学生 210円(160円)

高校生以下及び65歳以上 無料 ※()は団体料金(20名以上)

主催=広島県立歴史博物館(ふくやま草戸千軒ミュージアム)

共催=国立研究開発法人防災科学技術研究所

後援=一般財団法人日本気象協会、福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、
広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、
一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞福山本社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、
広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、
尾道エフエム放送

協力=福山地区消防組合消防局、広島県危機管理監危機管理課・みんなで防災推進課、
広島県土木建築局砂防課

1 開催記念講演会 無料・申込み不要

① 石碑からたどる広島県の災害史

日時=令和7年10月4日(土) 午後2時~午後3時30分

講師=熊原康博氏(広島大学大学院人間社会科学部研究科教授)

会場=当館地下講堂

② 自然災害に負けない未来へ: 防災の第一歩

日時=令和7年11月1日(土) 午後2時~午後3時30分

講師=内山庄一郎氏(防災科学技術研究所社会防災研究領域総合防災情報センター自然災害情報室室長)

会場=当館地下講堂

2 展示解説会 入館料が必要

日時=令和7年9月21日(日)、10月19日(日)

解説=当館学芸員 ※いずれも午後1時30分~午後2時30分

3 関連行事 ※詳しくはホームページで!

① 砂防出前講座(各回24名・先着順) 無料・事前申込みが必要

日時=令和7年9月20日(土)

①午前11時~、②午後1時~(それぞれ1時間程度)

講師=広島県土木建築局砂防課職員

対象=小学生以上(小学生は保護者同伴)※内容は小学校高学年から中学生向け

会場=当館研修室

② 防災ワークショップ(消防車見学、防火衣着用体験など) 無料・申込み不要

日時=令和7年10月18日(土) 午前10時~12時

協力=福山地区消防組合消防局

③ 防災教室「土は強くもなり弱くもなる!土砂崩れがなぜ起きるのか一緒に考えよう」

(各回30名・先着順) 無料・事前申込みが必要

日時=令和7年11月22日(土)

①午前10時~、②午後1時~(それぞれ1時間程度)

講師=村上徹氏(防災科学技術研究所主任研究員)

対象=小・中学生(グループワークあり)

会場=当館研修室

申込みは
こちらから



▲① 午前11時~



▲② 午後1時~

申込みは
こちらから



▲① 午前10時~



▲② 午後1時~

広島県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History
ふくやま 草戸千軒ミュージアム

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1 TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514

■<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/> ■E-mail: rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp



ホームページ



X(旧 Twitter)

アクセス

- JR福山駅→福山城(北口)から西へ400m
- 山陽自動車道→福山東・福山西インターから約20分
- 山陽自動車道→福山サービスエリア・スマートインターから約15分
- 普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。
- ※バス(大型・中型・マイクロ)で駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。(福山城博物館 TEL 084-922-2117)

